

| | | | | | | | |
|-------------------|--|-----------|---|------------|-----------|-----------|---|
| 科目ナンバー | EDU-1-039-ky | | | 科目名 | 教育課程論(中等) | | |
| 教員名 | 月井 順一 | | | 開講年度学期 | 2020年度 前期 | 単位数 | 2 |
| 概要 | 教育課程は、学校の教育活動の方針や内容を構成します。各教科と「特別な教科 道徳」、総合的な学習の時間及び特別活動という領域について学習指導要領に編成と実施の基準が示されています。この授業では、教育課程の役割・機能・意義を理解するとともに、教育課程編成の基本原則および学校の教育実践に即した教育課程編成の方法(カリキュラムマネジメント)について学びます。そして、すべての教育活動の意義や相互の関係を理解するための基本的な課題について考察していきます。 | | | | | | |
| 到達目標 | この授業では次の事柄をめざします。 ①教育課程(中等)の変遷と現在日本で取り組まれている教育課程の実態を把握する。 ②教育課程を編成するための方法原理や教育課程編成の方法(カリキュラム・マネジメント)を理解する。 ③現代社会の課題に対応した教育課程の試みを知り、教育活動をつくりだしていく着想を得る。 | | | | | | |
| 「共愛12の力」との対応 | | | | | | | |
| 識見 | | 自律する力 | | コミュニケーション力 | | 問題に対応する力 | |
| 共生のための知識 | ○ | 自己を理解する力 | | 伝え合う力 | | 分析し、思考する力 | ○ |
| 共生のための態度 | | 自己を抑制する力 | | 協働する力 | ○ | 構想し、実行する力 | ○ |
| グローバル・マインド | | 主体性 | ○ | 関係を構築する力 | | 実践的スキル | ○ |
| 教授法及び課題のフィードバック方法 | まず、日本における教育課程の歴史や世界的な動向をおさえます。次に、教育課程に関する基本的な概念や原則をおさえます。そのうえで受講者による教育課程(中等)に関する課題の設定とリサーチ、発表および質疑応答、担当教員による補足説明という形式で授業を進めます。グループワークやプレゼンテーションを取り入れて理解をはかるとともに、チェックシートの活用を通して受講者の授業参加を促します。 | | | | | | |
| アクティブラーニング | ○ | サービスラーニング | | | 課題解決型学修 | | ○ |
| 受講条件 前提科目 | 中等の教職をめざす人の必修科目です。 | | | | | | |
| アセスメントポリシー及び評価方法 | 「共生のための知識」、「分析し、思考する力」、「協働する力」を重点的に評価します。 課題発表および期末課題(70%)、授業参加シート(30%) 課題発表では、リサーチやプレゼンテーションの内容、パフォーマンス、チェックシートにみられる批評力のほか、エフォート調査の結果も含みます。期末課題は、基本的な概念などの理解のほか、授業時の指摘やチェックシートを参考に省察し、発表内容を修正する力も含みます。 | | | | | | |
| 教材 | 授業では必要なレジュメや資料を配布するとともに、参考資料についても紹介します。 | | | | | | |
| 参考図書 | 田中耕治他『新しい時代の教育課程』(有斐閣、第3版2011年)中内敏夫『生活訓練論第一歩』(日本標準、2008年)教育目標・評価学会編『「評価の時代」を読み解く上・下』(日本標準、2010年)など。 | | | | | | |
| 内容・スケジュール | | | | | | | |
| 1週目 | | | | | | | |
| 授業学修内容 | 教育課程とは何か | | | | | | |
| 授業外学修内容 | 授業全体の概要などを知り、学ぶ対象について認識したうえで履修すること。 | | | | | 時間数 | 1 |
| 2週目 | | | | | | | |
| 授業学修内容 | 教育課程再編の動向:教育課程編成の動向について具体的な事例を通して認識する。 | | | | | | |
| 授業外学修内容 | 興味を持ったことなどについて、さらに調べてほしい。 | | | | | 時間数 | 3 |
| 3週目 | | | | | | | |
| 授業学修内容 | 日本における教育課程(中等)の変遷:系統学習と教育の現代化、新学力観、「生きる力」 ☆自らの課題の発見:課題発見シートの作成・提出 | | | | | | |
| 授業外学修内容 | 基本用語の定着を図り、興味を持ったことなどについて、さらに調べてほしい。 | | | | | 時間数 | 3 |
| 4週目 | | | | | | | |
| 授業学修内容 | 教育課程の論理と構造:教育と生活・科学 教育課程編成の根本原則と構成要件 教育課程の評価 | | | | | | |
| 授業外学修内容 | 基本用語や概念の復習をして基本用語の定着を図り、興味を持ったことなどについて、さらに調べてほしい。 | | | | | 時間数 | 3 |

| | | | |
|---------------|---|-----|---|
| 5週目 | | | |
| 授業学修内容 | 教育課程における各教科等と道徳、総合的な学習の時間および特別活動の目標や取り組み、相互関係 | | |
| 授業外学修内容 | 具体的な取り組み事例を踏まえ、育成する資質・能力について考察する。 | 時間数 | 2 |
| 6週目 | | | |
| 授業学修内容 | 世界の教育課程：諸外国の教育課程（中等）へのアプローチ | | |
| 授業外学修内容 | 授業シートを仕上げ、さらに調べてみてほしい。 | 時間数 | 5 |
| 7週目 | | | |
| 授業学修内容 | 課題探究のためのリサーチ（1）グループ毎にリサーチを開始して、その結果をまとめる。 | | |
| 授業外学修内容 | グループまたは個人でのリサーチ作業を継続して行う。 | 時間数 | 5 |
| 8週目 | | | |
| 授業学修内容 | 課題探究のためのリサーチ（2）課題探究成果のグループ内発表を行う。 | | |
| 授業外学修内容 | グループまたは個人でのリサーチ作業を継続して行う。 | 時間数 | 5 |
| 9週目 | | | |
| 授業学修内容 | グループによるプレゼンスライドの作成（1）スライド作成のグループ活動 | | |
| 授業外学修内容 | グループまたは個人でのリサーチおよびスライド作成を継続し完成をめざす。 | 時間数 | 5 |
| 10週目 | | | |
| 授業学修内容 | グループによるプレゼンスライドの作成（2）グループ活動によりスライドを完成させる。 | | |
| 授業外学修内容 | グループにより、リサーチ結果をふまえたスライドを完成させる。 | 時間数 | 5 |
| 11週目 | | | |
| 授業学修内容 | 発表およびディスカッション（1）発表グループはプレゼンテーションを行う。参加者は質疑応答等を行い、チェックシートに記入して提出する。担当者は講評を行う。 | | |
| 授業外学修内容 | 発表グループは振り返りをする。見直す点は修正作業をする。 | 時間数 | 3 |
| 12週目 | | | |
| 授業学修内容 | 発表およびディスカッション（2）発表グループはプレゼンテーションを行う。参加者は質疑応答等を行い、チェックシートに記入して提出する。担当者は講評を行う。 | | |
| 授業外学修内容 | 前回発表したグループは、フィードバックされた参加者全員のチェックシートを参考にスライド・リサーチ（発表）原稿を修正する。 | 時間数 | 3 |
| 13週目 | | | |
| 授業学修内容 | 発表およびディスカッション（3）発表グループはプレゼンテーションを行う。参加者は質疑応答等を行い、チェックシートに記入して提出する。担当者は講評を行う。 | | |
| 授業外学修内容 | 前回発表したグループは、フィードバックされた参加者全員のチェックシートを参考にスライド・リサーチ（発表）原稿を修正する。 | 時間数 | 3 |
| 14週目 | | | |
| 授業学修内容 | 発表およびディスカッション（4）発表グループはプレゼンテーションを行う。参加者は質疑応答等を行い、チェックシートに記入して提出する。担当者は講評を行う。 | | |
| 授業外学修内容 | 前回発表したグループは、フィードバックされた参加者全員のチェックシートを参考にスライド・リサーチ（発表）原稿を修正する。 | 時間数 | 3 |
| 15週目 | | | |
| 授業学修内容 | 授業の総括：授業を振り返り、教育課程に関する基本用語や概念、学習指導要領の変遷や教育課程の編成原理・類型などについて確認する。 | | |
| 授業外学修内容 | 前回発表したグループは、フィードバックされた参加者全員のチェックシートを参考にスライド・リサーチ（発表）原稿を修正する。授業を振り返り、教育課程に関する基本用語や概念、学習指導要領の変遷や教育課程の編成原理・類型などについて確認する。 | 時間数 | 5 |
| 上記の授業外学修時間の合計 | | 54 | |
| その他に必要な自習時間 | | 36 | |

| | | | | | | |
|----------------|---|-------------------|---|---------|---|--|
| Number | EDU-1-039-ky | Subject | Theory of Educational Curriculum(Secondary) | | | |
| Name | 月井 順一 (Tsukii Junichi) | Year and Semester | S First semester for 2020 | Credits | 2 | |
| Course outline | The curriculum constitutes the system of educational activities and contents. The government curriculum guideline presents the formation and standards of practice. In this course, we aim to understand the function and meaning of curriculum. We learn the fundamental principle of the formation of curriculum, and the management of curriculum. We consider the basic issues in order to understand the meaning of every educational activities and relationship. | | | | | |